



第124号 東海美術連盟ニュース
発行日：令和6年3月1日
発行責任者：棚井 哲雄

2024美術連盟新年会の開催

北支部理事 番場 正 男

2024年東海美術連盟恒例の新年会は、良く晴れた1月19日(金)に中丸コミセンで16名の参加のもと楽しく行われた。

始めに、故波澄さんと「能登半島地震」の犠牲者への黙禱を捧げ、棚井理事長のご挨拶の後、北支部の高橋さんの乾杯の発声を受け、その後暫しの食事・歓談に入りました。

ここ数年の参加者の減少と“コロナ禍”での黙食・禁アルコールがあたり前の中の会合は厳しく、少し寂しいものがありました。

計画にあたり、少ない参加者ではこれまでのような賑やかなアトラクションはやれないと思い、「ネタばらしトーク」・小池治江シルバーリハビリ体操指導士による「健康体操」・「素人マジックショー（禁ネタばらし）」と塙千恵子さんのお正月にふさわしい、“獅子ほんかいな”かっぱれの中から“茄子とかぼ

ちゃ”で華を添えていただきました。

最後のアトラクションのビンゴゲームが途中からの電池消耗による不調があり、大慌ての裏側を見せてしまい、あらかじめお願いしていた門前さん、佐藤富夫さんの“締め”の挨拶を廊下で聞く羽目になり、全く「締まらない」落ちになりました。参加した人だけが知るお話です。

更にばらせば・・・用意した司会のシナリオのメモ書きがメーカーの新種のビール（ノンアル）の泡立ちが良すぎたため、びしょ濡れとなり判読不能となっていたのでした。

そんなこんなでしたが、わざわざ「楽しかったです!!」と言ってくれた人がいたこと・・・。

本当は、手品と同様ネタばらしはしないほうが良いかもしれませんが、反省!!。

ご協力ありがとうございました。



日頃の肩こり股関節まわりもこれで解消です。小池指導士のもと、皆さんでリハビリ体操をしました。



全身で「茄子とかぼちゃ」を表現野菜も踊るかっぱれ、あっぱれ!



鮮やかに決めて? ちょっとあやし〜いマジシャン

第36回アートロード展始まる

アートロード代表委員 塙 千恵子

今年も準備を兼ねたキックオフが1月19日に中丸コミセンで開かれました。第36回アートロードの協賛店舗展示は2月1日～4月30日までの予定で、東海ステーションギャラリー展は2月4日～2月17日まで行われました。会員数が60名で協賛店舗に展示するにあたっては、一人数点の作品を余儀なくされ、ふーふーと言いながら作品を仕上げ、各々の展示場所に飾っている様子が目に見えるようです。

ギャラリー展では、数名展示ができなかったようですが、多くの方は展示ができたのが幸いでした。

今年は例年とちがい書と写真の方たちと合同展示

になりました。なんとか集客数を増やせないか、当番もできそうもないとのことを含め、合同展示はどうだろうと意見があり、初の試みとなりました。

雪もあり、寒さもありで前半分はなかなか観てもらうことも出来ず残念でした。

来館者はギャラリーAは479名、Bは360名となりました。期間につきましても2週間はどーだろうという意見も出て、会員の意見を聞きながらまた来年に充実した展示が出来るよう計りたいと思います。ご協力ありがとうございました。



バリエーションゆたかな展示 東海ステーションギャラリー



歴史館でパネルの向きも工夫して見やすくなりました。

彫刻洗い隊・2023年洗い納め

事務局・洗い隊員 高野 千夏子



そしてどれも実にきれいです。誇って良いと思います。

クリスマスも近い12月13日に彫刻洗い隊が、2023年の洗い納めを行いました。まず白方公園の冷たい水で石の作品をピカピカに洗い上げ、次に阿漕ヶ浦へ移動し、木内岬先生の「まどろむ」というブロンズの修復作業の一部を見ることができました。

専門の業者さんが作品を台座から外し工場へ運ぶまでの丁寧な仕事の一部始終を感心しながら見ました。「本当に空洞だー!!」普通ブロンズの中を見ることなど無いので驚きの経験でした。作品を支えるはずの鉄筋もかなり錆びています。銘板を見ると1992年とあるので32年間も暑さ寒さ雨風にさらされていたのです。トラックの荷台に毛布でぐるまればれてゆく「まどろむ」さんを見送った後、須和間霊園で彫刻「火をまもる女神」を洗い2023年の洗い納めとなりました。東海村にはたくさんの野外彫刻があります。

旅先で本当にかわいそうなブロンズ作品をよく見ます。北沢努先生のご指導のもとで彫刻のメンテナンスの手伝いができる事は幸いです。お時間のある方は彫刻洗い隊でご一緒しませんか。



北支部 坪井みどりさんに Tea タイム

- 絵を始めるきっかけは？
△ 仕事を辞めてから何かしたいと考えていました。子供の頃、書を習っていたので、小筆のかな文字に憧れて、挑戦しようかと迷っていたとき、公民館講座の「気軽にスケッチ」の募集が目にとまりました。絵を観るのも好きだったので「色彩でテンション上がるかな？」くらいの気持ちで応募したのがきっかけです。60の手習いとして気軽にはじめたのですが、趣味としては一番長くなりました。
- モチーフはどのようなものが好きですか？
△ 身近な庭の花や、出掛けた時の風景に元気をもらうのが好きです。その感動を描いてみたいと思いますが、なかなかうまく行きません。
- 水彩画の魅力は？またどのような事がむずかしいですか？
△ 水を使うことによってにじみや、ぼかしを表すのが水彩の醍醐味と本にありました。到底難しく一生懸命描き込み過ぎて、濁らせてばかりいます。作業量と完成度は一致しないですね。何が描きたいのか、明暗、主役を引き立たせる背景など、まだまだ課題はいっぱいです。

- 今後の目標は？
△ 絵を続ける為にも健康でいること。先輩方の作品を観て感動し、孫達からエネルギーをもらい、庭の草取りは加減して、野菜を作り食事にも気をつけて元気に生きる事が目標です。
- 他に何か感じたことなどお聞かせ下さい。
△ アートロードギャラリー展に出品、お当番をしながら、写真部の方ともお話しする機会を得て、作品づくりのそれぞれの愉しみや、苦勞を知る事が出来て、大変勉強になりました。今回のアートロードギャラリー展は私自身、大変良かったと思います。



やさしい色使いの作品と坪井さん

Information

第36回アートロード展	2月1日(水)~4月30日(月)	協賛店	【アートロード会員】
第16回アートフラッグ小品展	3月3日(日)~3月9日(土)10:00~18:00	東海ステーションギャラリーB	【加藤木、棚井、高橋他】
東海美術連盟役員会	3月10日(日)10:00~12:00	中丸コミセン	【美術連盟役員】
第31回土なかま彫塑展	3月10日(日)~3月16日(土)10:00~18:00	東海ステーションギャラリーA・B	【北沢他】
東海美術連盟総会	3月24日(日)13:00~16:00	中丸コミセン	【美術連盟会員】
第29回ノン・ブラック小品展	3月27日(水)~4月1日(月)10:00~20:00	ひたちなか市市民交流センター	【照沼】
アートロード総会	4月21日(日)10:00~12:00	中丸コミセン	【アートロード会員】
東海村芸術祭2024美術連盟	6月2日(日)~6月8日(土)10:00~17:00	東海ステーションギャラリーA・B	【会員】

記事、お知らせがありましたら編集委員まで

パレット編集員: 埴野(カット)
埴野携帯 080 5682 0625
Eメール: art651222@gmail.com

公募展だより

入賞・入選おめでとう!

第59回日展 国立新美術館 令和5年11月3日~11月26日 第4回カルチャー芸術祭 国立新美術館 令和5年11月3日~11月26日

【洋画】



入選 木梨 るみ子 「刻」 F100

【日本画】



大賞 川崎 志保 「カサブランカ」 F50

第95回記念新構造展 国立新美術館 令和5年11月29日~12月27日

【洋画】



内閣総理大臣賞
高橋 忠治 「宙の指環」 F120



特別賞(徳山賞)
埴 千恵子 「再生」 F120

第28回 茨城県健康福祉祭いばらきねりん文化祭わくわく美術展 ザ・ヒロサワ・シティ会館 令和6年2月24日~2月29日

【洋画】



入選 豊島 和久 「里の秋」 F50

【洋画/版画】



入選 内田 昌弘 「海浜公園の花畑と観覧車」 F15